

水車群は県の民族文化財に指定されており、観光資源として特産物・土産品のデザインとして活用され、「水車の町・朝倉」としてのイメージアップを図っている。親水性の空間を創出し、水車の町として位置づける。



朝倉町は福岡県の東南部に位置し、筑後川の恵みを受け、水と緑に囲まれた町である。

朝倉の三連水車群（三連一基、二連二基）は、筑後川より取水した農業用水路「堀川」上流にあり、現在も三五

ヘクタールの水田を潤しており、昭和六〇年のつくば科学万博にも出展され、そのシンブルさ、ダイナミックさは多くの見学者を魅了した。

この水車群は、昭和四七年一月県の民俗文化財に指定されており、町の特産物の柿箱や土産品のデザインにも活用され、町民生活の中にとけこんで「水車の町・朝倉」のイメージアップに大いに寄与している。

町では、今後水車群を中心として、一帯に水車公園、水車資料館、ホテルの里などを整備し、地域活性化、地域間交流の一大拠点となる親水ゾーンの形成を図っていくこととしている。

データボード⑤7

- ① 福岡県朝倉町
- ② 朝倉町役場 ☎0946-52-1111
- ③ 横幅1,440m(4.76m+4.30m+3.98m)
高さ4.76m
- ④ 水車本体：木(スギ)
- ⑤ 水車まつり